

学校 教育 目標	「高め合おう つながろう 未来をつくる元石川の子」 (笑顔をつないで未来へはばたけけやきっ子) 《知》 進んで問題に取り組み、解決し、学ぶ楽しさや喜びを感じる力を育てます。 《徳》 自分も人も大切にできるやさしさと勇気を育てます。 《体》 自他の命を大切にし、心身ともにたくましく生きる力を育てます。 《公》 家庭や学校、地域での自分の役割を理解し、他者と協働する心を育てます。 《開》 多様な人とのつながりを大切にし、社会の変化に対応できる力を育てます。				
	創立 51 周年	学校長 小玉 裕子	副校長 山田 和仁	2 学期制	一般学級: 12 個別支援学級: 3
学校 概要	児童生徒数: 371 人 主な関係校: 山内中学校 ニチイキッズ美しが丘保育園 どんろこ幼稚園				

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	山内中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
〈問題発見・解決能力〉 〈コミュニケーション能力〉 〈自分づくりに関する力〉	山内中学校 山内小学校 新石川小学校 美しが丘西小学校	未来へ向かって自分のよさを発揮し、他者とかかわりながら、主体的に行動できる子ども ① キャリアパスポートの効果的な活用 ② 小中合同授業研究会 ③ よこはま子ども会議 ④ 人権講演会 ⑤ 中学校の授業参観、中学校紹介、部活動体験、吹奏楽部出張演奏等を通して義務教育9年間で貫く児童の育成と職員の意識改革を並行して行っていく。

中期 取組 目標	みんな(わたし・あなた・みんな)の輝く姿を求めて、子どもを大切に主役として位置づけ、誰もが生き生きと成長する学校にします。 ・進んで問題に取り組み、解決し、「できた」「わかった」と子どもが実感する授業を構築します。 ・子どもの気持ちを考え、子どもに寄り添う指導を心がけます。 ・保護者や地域とつながり、様々な学びの環境を教育に生かします。 ・教師自身も成長し続ける職場を目指し、チームで子どもたちを育てます。
----------------	--

重点取組分野		具体的取組
知	授業力の向上	①「できた」「わかった」と子どもが実感する授業を構築する。 ②「魅力ある授業」のあり方について共通理解を図る。 ③「学びのユニバーサルデザイン」を推進する。 ④「知識を身に付ける」ための指導のほかに、「学び方を身に付ける」指導を行う。
担当	評価P・重点研	
徳	豊かな心	①道徳、学級活動、朝会、人権週間等を活用し、他者と自分を大切にすることを理解し実践できるように意図的に授業や活動を行う。 ②1年間を通して縦割り集会を行い異年齢同士のつながりを強化し他者を思いやる気持ちを育てる。
担当	児童指導プロジェクト	
体	健やかな体	①学校保健委員会で1年間のテーマを決め、そのテーマに沿って各クラス・学年で具体的な取組を決めて健康な体作りを行う。 ②縄跳びやボール運動を取り上げ、学校全体の目標記録を設定した運動集会を実施し、体力の向上に励む。
担当	体育部・特活部・養護部	
公開	自分づくり まちとのつながり	①自分づくりパスポートを活用し、今の自分と未来の自分を見つめ、将来に夢をもって臨むキャリア教育を推進する。 ②地域やはぐくみの会、おやじの会等と連携して地域防災訓練に取り組み、まちの中で役立つ自分・まちの活動に参画する喜びを体験する。
担当	安全P・特活部	
いじめへの対応		①いじめ防止のために児童へのアンケートを複数回行い、実態把握に努める。面談も実施する。 ②いじめが起きた場合は、チームとして迅速に対応し毅然とした態度で指導する。保護者との連携し、家庭と学校で共通した認識のもと解決を図る。 ③いじめは許さないという風土を常に意識していく。
担当	児童指導プロジェクト	
人材育成・ 組織運営(働き方)		①低・中・高学年にチームマネージャーを設置し、チームで取り組める組織体制をつくる。 ②キャリアステージに応じた授業研究会や研修会に積極的に参加し、自ら教師力向上に努める。 ③教職員室アシスタントの活用、ICTを活用した事務効率化、業者委託等で業務改善を図り、業務に集中しやすい環境を整える。
担当	教務部	
特別支援教育		①学びのユニバーサルデザイン化、YPアセスメントや個別の支援計画の作成、特別支援教育研修等を通して、支援や指導の充実を図る。 ②児童の様子を全職員が把握することを土台とし、特別支援校内委員会を活用し、要配慮児童に寄り添ったきめ細かい対応を進める。
担当	特別支援教育	
児童指導		①「元小スタンダード」に基づいて全職員が児童に共通した指導を行う。 ②トラブルを未然防止のため、きめ細かい行動観察を行う。毎週の打ち合わせで児童の様子を共有化し、その後の教務会等で対応協議し、組織的に児童指導対応体制を構築する。
担当	児童指導プロジェクト	
保護者・地域連携		①積極的に学校から、学校だより・学校ホームページ・学級だより・メール配信等で情報発信を行う。 ②公的機関や企業等の出前授業等を取り入れ、学校外の人材と連携して豊かな教育活動を推進する。
担当	教務部・渉外	
学校運営協議会		①年間多数回の会議を開催し、授業参観や行事参観等も通して学校の状況を共有し、委員からの意見を学校経営に反映し、地域と共に学校づくりを行う。 ②地域行事や防災の取組などにも触れ、学校と地域が共に成長する関係を構築する。
担当	教務部	